

ペガサス分団活動『うなこちゃんこんにちは。浦和の沼めぐり』

平成29年6月11日（日）
さいたま支部ペガサス分団

浦和は大宮台地の南端に位置し、台地に深く入り込んだ谷には、農業灌漑用の沼が多くありました。また、かつては台地の南側に「古入間川」という大きな河川もありました。そこには多くの川魚が生息していたと思われます。江戸時代になり浦和に中山道が通ると、多くの人々が浦和の町を通行し、浦和の宿場町では川魚を食材とした料理が提供され、「浦和のうなぎ」が名物となったといわれています。

古入間川は江戸初期の河川改修で現在の荒川に改修されました。また、浦和東部の見沼、西部の鴻沼は江戸中期に水田になりました。他の沼も開発が進み無くなっていきました。現在は、別所沼と白幡沼が緑地公園として整備されて残っています。2つの沼を巡り、初夏の自然観察を行います。どちらも市街地の中にある貴重な自然環境で、アオサギ、カルガモ、バンなどの水鳥やヌマエビなどの生き物がいます。周辺は住宅地で自然は少ないですが、宅地内の樹木や植栽が初夏の彩を放っています。また、ケヤキ、イチヨウの巨樹もあり、歴史的な地域でもあることがわかります。

今回は浦和の街の中という市街地で行います。これまでの自然観察とは少し雰囲気違います。街歩き自然観察も楽しんでいただければと思います。

1 期日 平成29年6月11日（日）

↑ 雨天、雪、交通事情の混乱の時は中止します。

2 集合 中浦和駅改札前 午前9時30分

3 解散 浦和駅 午前12時頃

4 自然観察ウォーキング 全行程約4km

中浦和駅→別所沼→白幡沼→調神社→浦和駅

天候などにより、当日になって行程を変えることもあります。

5 持ち物

雨具、セロハンテープ、持っていれば双眼鏡

6 その他

- ・ペガサス分団活動は参加人数を把握して資料を用意する関係上、事前の申し込みをお願いしています。
- ・小学4年生以下の児童には、保護者の方の付き添いをお願いいたします
- ・途中で先に帰る場合は年齢にかかわらず保護者の方の付き添いをお願いいたします。
- ・団体行動です。1人で行動してはいけません。1人のときはリーダーと一緒に行動してもらいましょう。
- ・危険なもの、まわりに迷惑をかけやすい物（刃物、ライター、モデルガンなど）は、もってこない。
- ・天候、交通事情、団員の健康状態等で予定を変更することもあります。